

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	塩尻市					
代表者名	氏名	百瀬 敬	役職名	塩尻市長		
主たる事務所の所在地	塩尻市大門七番町 3 番 3 号					
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	9 8 地方公務				
主たる事業の概要	地方自治体の行政事務を行う。					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	3, 112	3, 018	2, 975	3, 211	2, 940
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5, 766	5, 593	5, 511	5, 982	5, 501
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	144		142	142	142
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	150				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

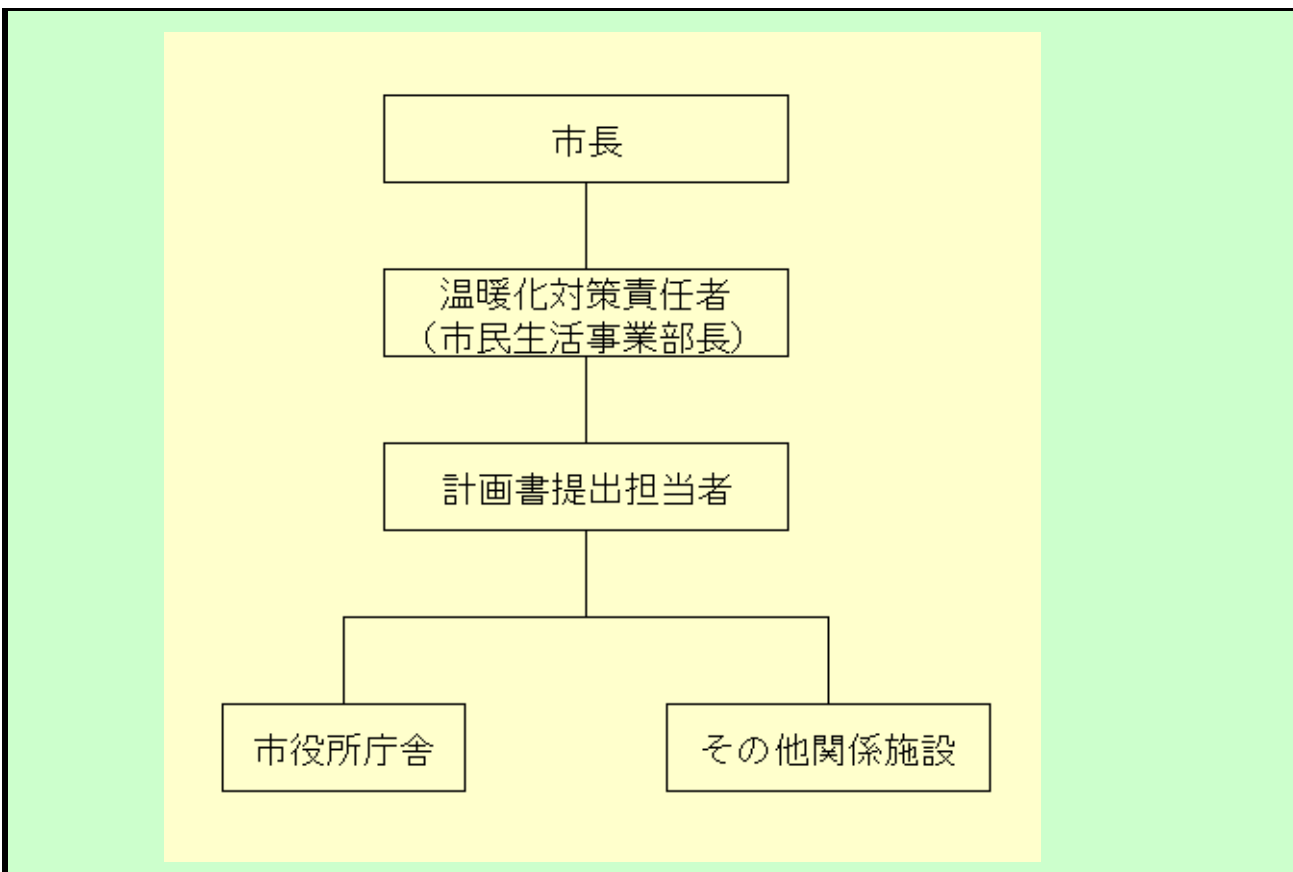
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧場所 塩尻市役所本庁舎1階市民生活事業部生活環境課窓口 閲覧可能時間 8：30～17：15 担当部署 市民生活事業部生活環境課 連絡先 0263-52-0280（内線1116）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

ISO14001環境マネジメントシステムを活用し、日常業務活動を中心とした取り組みを通じて、温室効果ガスの削減目標の達成を目指す。
令和4年3月に地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を改訂し、長期目標として2030年度までに温室効果ガスを51%（2013年度比）を削減する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境推進委員会（年1回・毎年5月末に開催）において目標設定及び前年度の計画報告

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,766	t-CO ₂	延べ床面積	144.97	単位	千m ²
2019年度	調整後排出量	5,766	t-CO ₂	基準原単位	39.77	t-CO ₂ /	千m ²
目標年度	目標排出量	5,593	t-CO ₂	目標原単位	38.58	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	毎年、国の関係機関に提出している「省エネ定期報告」に基づき、エネルギー使用に係る原単位の年平均1%以上削減を目標として、3年間で3%の削減の目標設定とした。						
第一年度	排出量	5,511	t-CO ₂	延べ床面積	136.00	単位	千m ²
	削減率	4.42	%	原単位	40.52	t-CO ₂ /	千m ²
2020年度	調整後排出量	5,511	t-CO ₂	原単位削減率	-1.89	%	
	削減率	4.42	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルスの影響により、体育館等の貸館施設の電力使用量が減少した。 農業用ポンプ施設の電力使用量が大きく減少した。						
第二年度	排出量	5,982	t-CO ₂	延べ床面積	150.90	単位	千m ²
	削減率	-3.75	%	原単位	39.64	t-CO ₂ /	千m ²
2021年度	調整後排出量	5,982	t-CO ₂	原単位削減率	0.32	%	
	削減率	-3.75	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルスの感染防止対策を行い、施設の稼働率が高まったことにより、電気使用量が増加した。 冬期間（12月下旬から3月上旬）の気温が平年より低く、燃料消費量が増加した。						
第三年度	排出量	5,501	t-CO ₂	延べ床面積	150.60	単位	千m ²
	削減率	4.59	t-CO ₂	原単位	36.53	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	調整後排出量	5,501	t-CO ₂	原単位削減率	8.14	%	
	削減率	4.59	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	令和3年度の省エネ診断に伴う施設の運用改善（市民交流センター）及び施設の稼働停止（チロルの森）に伴い、電気使用量が前年度に比べ大きく減少した。						

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	150	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150105	デマンド管理	2020～ 2022		2020	
2	エネ起	150204	不要な時間、場所等の消灯	2020～ 2022		2020～ 2022	
3	エネ起	150303	不要時電源OFFの徹底	2021～ 2022		2020～ 2022	
4	エネ起	160201	本庁舎内部断熱工事	2020		2020	
5	エネ起	380752	LED照明の導入	2021～ 2022		2020～ 2021	
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW	147.6	0	147.6	147.6	147.6
ペレットボイラー	kW	220	0	220	220	220
ペレットストーブ	kW	229.6	0	229.6	229.6	229.6

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	94	5,766	90	5,511	91	5,982	93	5,501
合計	94	5,766	90	5,511	91	5,982	93	5,501

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	1	1	1	1
電気自動車	1	1	1	1
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	6	8	9	10
合計	8	10	11	12
自動車総数	144	142	142	142
次世代車導入割合	5.6	7	7.7	8.5

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	職員エコ通勤運動の実施により、月2回以上の徒歩や公共交通機関の利用を促し、二酸化炭素の削減に努めている。
自転車の利用促進	職員エコ通勤運動の実施
来客者の交通対策	アイドリングストップの看板を設置している。
物流の合理化	

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	平成13年度
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	ペーパーラボ (古紙再生機) を導入し、省資源化、環境負荷の軽減及び地球温暖化の防止を図っている。R4からカーボンオフセットを導入		平成28年度

1.5 自由記載欄

<p>塩尻環境スタンダード (ローカル環境管理システム) 認証登録制度を運用し、市内の41事業所とともに環境負荷低減活動を行っている。</p>
